

南海トラフ地震アクションプランワーキンググループのスケジュール案（11月19日時点）

○ 基本方針を踏まえ、以下のスケジュール（イメージ）のとおり、アクションプラン案について協議を進めてはどうか。

全体スケジュール（イメージ）

開催時期	テーマ	主な協議項目
第1回（7月11日）	○検討スケジュール案 ○A P適用基準案 ○報告依頼	<ul style="list-style-type: none"> ・検討スケジュール案の事務局説明 ・気象庁により発表される各種情報の確認（ご説明と質疑応答） ・南海トラフ地震に係る各種計画を踏まえた適用基準案の協議 ・次回以降のWGでの協議に向けた重点受援県・地域ブロック幹事県への報告依頼
第2回（9月14日）	○対象業務 ○応援体制 ○受援体制	<ul style="list-style-type: none"> ・各種応援制度における応援対象業務の確認・整理 ・受援体制に係る現状報告 ・応援体制に係る事例報告
第3回（9月28日）		
第4回（11月20日）	○応援体制 ○A Pの円滑な運用のために整理すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・第2・3回の応援体制に係る事例報告の積み残し ・緊急交通路指定予定の確認、緊急通行車両の指定に必要な手続きの確認 ・被害状況等の情報収集方法の整理
第5回（12月18日）		<ul style="list-style-type: none"> ・備えるべき体制指針の協議 ・半割れ時における各種計画のオペレーション確認及びA Pに則した調整 ・被害確認後対応県等の調整事項及び方針を合わせて整理
第6回（8月27日）	○受援県と応援県の組合せ作業の考え方 ○基本となる組合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年8月8日に気象庁が発表した南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を受け、急遽暫定的な「基本となる組合せ」を周知 ・今後、南海トラフ地震が発生した場合に備え、WGにて正式に基本となる組合せを決定
第7回（10月2日）	○4ケースごとの組合せ等	<ul style="list-style-type: none"> ・4ケースごとの組合せを決定 ・これまでのWGでの積み残しを整理
第8回（11月19日）	○APの実効性確保 ○後発地震への対応 ○発災時の情報共有・報告等	<ul style="list-style-type: none"> ・実効性確保のための取組について認識の共有 ・後発地震への対応方針の決定 ・南海トラフ地震発生時の情報共有、報告等について認識の共有
第9回（年内予定）	○南海トラフ地震A P（案）	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回までの協議状況を踏まえたA P（案）の確認